

事業番号	05 02 05	事務事業シート (25年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	地域医療再生事業(一次分)			担当課	部局	健康福祉部
					課・室	医療推進課
総合5か年計画	プロジェクト	4-2-2 健康づくり・医療充実プロジェクト		E-mail	iryo@pref.nagano.lg.jp	
	施策の総合的展開	6-1 健康で長生きできる地域づくり 4 医療施策の充実			実施期間	H21 ~ H27

1 事業の概要

目指す姿	<p>○上小医療圏:圏域内の中核医療機関の機能回復と強化、病院間、診療所との連携による救急医療、周産期医療体制の整備</p> <p>○上伊那医療圏:公立3病院が地域医療を安定的に担い続けていくための機能分担と連携による上伊那医療圏の再生</p>					
現状	<p>【上 小】<進捗状況>(事業費ベース) 平成24年度末見込:71.9%</p> <p>【上伊那】<進捗状況>(事業費ベース) 平成24年度末見込:83.7%</p>					
県が関与する理由	県でなければ実施不可(その他)		【左記の説明、根拠法令等】			
	県民との協働による実施: 困難		厚生労働省「地域医療再生臨時特例交付金交付要綱」 長野県「地域医療再生事業(拡充分)補助金交付要綱」			

成果目標・事業内容	① 成果目標						
	<p>【上 小】<進捗状況>(事業費ベース) 平成25年度末見込:100.0%</p> <p>【上伊那】<進捗状況>(事業費ベース) 平成25年度末見込:100.0%</p>						
事業内容	② 事業内容 (単位:千円)						
	項目	実施方法	H25事業実績		H25	H26	
					(当初)	(決算)	(当初)
	上小医療圏	補助金・交付金	小児・成人初期救急センターの整備 等	631,227	621,901	6,186	
	上伊那医療圏	補助金・交付金	「研修センター(仮称)」の整備 等	370,652	357,169	7,000	
	地域医療再生基金の運用	直接	補助金として支出するまでの間、基金を適切に管理運用	12,547	19,582	127	
上伊那医療圏	補助金・交付金	24年度からの繰越分		205,540			
合計			1,014,426	1,204,192	13,313		

事業コスト	区分(単位:千円)					成果目標の達成状況						
	予算額	前年度繰越	0	67,945	205,540		項目	H24末(実績)	H25			H26目標
		当初予算	1,788,841	1,236,166	1,014,426	13,313			目標	成果	達成状況	
		補正予算	0	162,804	-15,774		事業進捗率(上小)	71.90%	100%	99.70%	未達成	99.9%
		合計(A)	1,788,841	1,466,915	1,204,192	13,313	事業進捗率(上伊那)	83.70%	100%	99.60%	未達成	99.9%
	Aの財源	国庫支出金	0	0			圏域外搬送件数割合(上小)	-	-	-	-	現状を維持
		県債	0	0			人口10万人対看護師・准看護師数(上伊那)	-	-	-	-	増加
		その他(繰入金・財産収入)	1,788,841	1,466,915	1,204,192	13,313						
		一般財源	0	0	0	0						
	決算額(B)	1,473,648	1,185,093	1,204,192								
概算人件費	職員数(人)	3.00	2.00	2.00	2.00							
	概算人件費(C)	24,774	16,516	16,516	16,516							
概算事業費(B(A)+C)	1,498,422	1,201,609	1,220,708	29,829								

目標に対する成果の状況	一部の事業を除き、地域医療再生計画に基づき事業が実施され、地域の医療提供体制の強化、医師・看護人材の養成・確保、連携体制の構築が図られた。 計画期間延長及び事業計画変更により進捗率が変動したため、成果目標の達成状況が未達成となった。
-------------	---

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか。	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	引き続き基金を有効に活用し、地域の医療課題の解決に結びつき十分な効果が発揮されるよう、計画の実現に向けて関係機関との連携・調整に努めていきたい。